

「自分らしく」よさを発揮できる！

学校だより

けいほく

啓北小学校 3つの約束

- 1 あいさつをしましょう
- 2 廊下を正しく歩きましょう
- 3 時刻を守りましょう



令和5年 9月15日 発行

水辺の楽校

4年生 伏古別川で学ぼう！



9月7日（木）に、学校のすぐ南を流れる伏古別川で、4年生が川の学習を行いました。コロナ禍の影響で数年ぶりの実施となりましたが、十勝多自然ネットや帯広建設管理部からたくさんの川の先生に来ていただき、安全に楽しく学びを深めることができました。

ライフジャケットを着て川に入ると、最初は「冷たい〜！」とおっかなびっくりの様子の子も多かったのですが、生き物が見つかる度に歓声を上げ、あっという間に川と仲良くなって、充実した時間を過ごすことができました。見つかった生き物の観察では、外来種がたくさんいることに気づき、今ある環境の大切さについて考えを深めることができました。身近な自然から学ぶ大変素晴らしい時間でした。



水辺の楽校は、水辺をフィールドに、子どもたちが川に親しむ自然体験活動を推進できるよう整備された河川です。本校のグラウンド南側にある伏古別川は、子どもたちの学びの場として適した環境になっています。



【注意】川の危険性についても学んでいます。子どもだけでは近づかないようお願いします。

外来種のウチダザリガニも発見！環境について学ぶ機会にもなりました。

一中エリア・ファミリー

e-ネットキャラバン『スマホ・ケータイ安全教室』

～ 子どもたちを被害者にも加害者にもさせないために ～

ご存じの通り、子どもたちが巻き込まれる事件や犯罪の多くが、SNS等によるものです。スマートフォン等は大変便利な道具であり、これからの時代無くてはならないものの一つです。使い方を正しく理解して、適切に活用していくことが必要です。

ぜひ、保護者の皆様も最新の情報を学び、今後のお子さんへの指導にいかしていきませんか。一中エリアの保護者の参加が可能です。たくさんの参加をお待ちしています。

*開催日時：10月4日（水）19：00～

*場 所：一中体育館

*講 師：KDDI(株) 浅見 洋氏

*詳細はすでに配付しているチラシをご覧ください。

5年生 おびひろ市民学「認知症サポート養成講座」



9月5日（火）は、5年生の総合的な学習の時間に実施している「おびひろ市民学」において、認知症出前講座がありました。講師は、帯広市役所の高齢者福祉課の方々です。

この講座の学習を通して、支え合う関係を実現できるようになるとともに、そうした理想に向けた取組の積み重ねにより、一人ひとりが互いの個性を尊重し、自らの人生や社会をよりよいものにしていくことができる思いやりのある態度を養うことをねらいとしています。

自分や自分以外の人を大切にしていこうとする気持ちが子どもたちに育っていくことを願っています。

レジリエンスを育てよう！

学校での様々な教育活動を通して、自分や他者を大切にすることや、感情をコントロールすること、困難に立ち向かい目標を達成することなど、よりよく生きていく上で大切な力を育んでいくことが必要です。レジリエンスとは「心の回復力」「しなやかさ」「打たれ強さ」を意味していて、人間に本来備わっている力であり、伸ばしていくことができると言われています。

そこで本校では、レジリエンス教育を学習に位置づけて、5・6年生では担任や養護教諭による授業を年に数回行っています。子どもたちに具体的な事例をもとに、どのような場合に、どのように対処していくことが必要なのか、ポジティブな考え方など、困難を乗り越えていく「しなやかさ」や「たくましさ」、「へこたれない心」が身についていくことを目指して取り組んでいます。

例えると・・・強風にも負けずにしっかりと根をはり、しなやかに受け止めている木をイメージできます。そんな木のような心を育てていきます。ご家庭でもぜひ！



【全校制作】

全校児童が、レジリエンスについて学び、全校制作したものを玄関フロアに掲示しています。



3年生の4人の作品が入選しました。入選作品は、ぜひサイロ9月号でご覧ください。これからも、詩を書いたら校長室にぜひ届けてください。

「自分らしく」輝け！ 啓北っ子

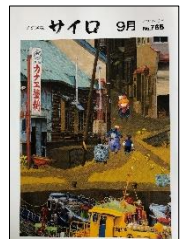
< サイロ9月号 入選 >



3年生

- 川路 ■ さん
「キンッキンの水」
- 小縣 ■ さん
「せんこう花火」
- 清水 ■ さん
「はなび」
- 大江 ■ さん
「はたる」

おめでとう！



☆今週も「朝の見守り活動」へのご協力 ありがとうございました。